



TITLE:

哀辞

AUTHOR(S):

京都大学経済学会

CITATION:

京都大学経済学会. 哀辞. 経済論叢 1992, 149(4-5-6)

ISSUE DATE:

1992-04

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/44823>

RIGHT:

經濟論叢

第149卷 第4・5・6号

哀 辞

故 静田均名誉教授遺影および略歴

内発的发展と国民経済……………池 上 惇 1

国際的展望の中で見た日本のメーカーと

サプライヤーとの関係……………浅 沼 萬 里 18

地方財政調整制度をめぐる代表的論者間の

論争とその現代的意義……………李 昌 均 59

多属性効用分析における部分情報下の

スケール定数の決定……………朴 時 炫 82

総合商社の鉄鉱石商権と競争……………田 中 彰 107

住友金属工業の第2次合理化設備投資と

新しい生産体制の成立……………張 紹 喆 125

加工型畜産と飼料メーカーの展開……………村 上 良 一 145

GMの「戦略的再編計画」の展開過程……………平 野 健 160

追 憶 文

静田均先生を偲びて……………岡 田 賢 一 183

静田均先生の思い出……………高 橋 哲 雄 187

平成4年4・5・6月

京都大學經濟學會

哀 辞

本学名誉教授 静田均先生は 去る平成3年11月24日に逝去されました ここに謹んで哀悼の意を表します

先生は 昭和2年3月に京都帝国大学経済学部をご卒業後法政大学 京城帝国大学における教職を歴任され 同15年に本学部助教授にご就任になり 昭和40年にご退官になるまで工業経済論 経済政策論の研究と教授に専念されました ご退官後も名古屋市立大学 名城大学において研究と教育に専心され カルテル問題 帝国主義論 日本農業論の分野でいまなお評価の高い業績を遺されました

先生はまた 第2次大戦直後の大変動期に経済学部長を務められ 本学部の再建に文字どおり力を尽くされました

私たちに遺してくださったこれらのご業績に深く感謝の気持ちを持ちを捧げるとともに 先生のご冥福を心からお祈り申し上げます

平成4年3月

京都大学経済学会